

能美市のお金

「使い道」を慎重に審査

今定例会では、市長から提出された令和2年度補正予算に関する議案（3件）と令和2年度・令和元年度補正予算の専決処分に関する議案（8件）について審査が行われました。

議長を除いた全議員で構成する予算決算常任委員会全体会で慎重な審査を行ったほか、委員会に2つの分科会を設け、集中的に審査を行いました。

最終日の本会議で予算決算常任委員長から審査内容の報告があり、採決の結果、すべての議案が可決・承認されました。

◆令和2年度能美市一般会計補正予算（第2号）

訪日外国人旅行者受入環境整備 緊急対策事業

基本的ストレスフリー環境整備事業及びバリアフリー化促進事業はそれぞれ何件を見込んでいるのか

事前の意向調査等を基に要求の時点で想定される件数として、基本的ストレスフリー環境整備事業は2件、バリアフリー化促進事業は1件を見込んでいます。

公立学校情報機器整備事業

パソコンは1台いくらずで何台整備するのか

パソコンの価格は、県内自治体で構成する石川県公立学校情報機器共同調達協議会が実施する入札によって決定するが、予算では5万円台を見込んでいます。整備台数については、3181台であり、3月補正分を含めると4797台となる。

◆令和2年度能美市一般会計補正予算（第3号）

健康増進施設周辺整備事業

健康増進施設の消雪設備に上水道を使うとのことであるが、水量の確保や地下水位の低下に問題は無いのか

上水道の水量に問題は無く、上水道の使用による地下水への影響も無い。

市内施設・店舗応援事業

「のみ応援特典券」について、「プレミアム付商品券」にしなかった理由は

商品券自体の印刷に係るコストの削減と商品券を購入する際の密を回避するため、商品券とはせず、特典券として広報に印刷して配布する方法を選択した。

◆令和元年度能美市一般会計補正予算（第5号）

法人市民税

約2億円の増額となった理由は

法人税割では、大部分の法人において前年度より2割程度の減額となったが、製造業など一部法人において税収が増額となったことから、全体では増額となった。

定住促進助成交付金事業

住宅取得の申請数が見込みを上回ったのとこののだが、どの程度上回ったのか

申請件数200件を見込んでいたが、220件の申請があった。

のみ応援特典券

最大
2,000円分の
お買い物金額が
割引に!

利用期間は
8月31日(月)
まで

詳しくは
広報のみ7月号を
ご覧ください

